

QSK 一人は皆のために 皆は一人のために

福岡県脊髄損傷者連合会
2019年8月10日

わ だ ち

No. 215

福脊連ホームページアドレス www.normanet.ne.jp/~ww101926/

“ ぼくはイエローで ホワイトで ”

ちよつとブルー “

フレイティミカこ著 (新潮社)より

多様性ってやつは、喧嘩や衝突が絶えないし、そのやないところがよく楽じゃないものが、どうしていいの?」(帯府のフリーズ) 72P 「英国の公立学校教育では、キーステージ3(7年生から9年生)からシティズンシップ・エデュケーション(日本語での定訳はないのか、「政治教育」「公民教育」「市民教育」と訳された方がバラバラのよう)の導入が義務付けられている。

「質の高いシティズンシップ・エデュケーションは、社会において充実した積極的な役割を果たす準備をするための知識とスキル、理解を生徒たちに提供することを助ける。シティズンシップ・エデュケーションは、とりわけデモクラシーと政府、法の制定と順守に対する生徒たちの強い認識と理解を育むものを見きわめ、ディベートし、根拠ある主張を行うためのスキルと知識を生徒たちに授ける授業でなくてはならない」と書かれている。

「キーステージ3では、議会制民主主義や自由の概念、政党の役割、法の本質や司法制度、市民活動、予算の重要性などを学ばらなければならないが、こいつはポツリポツリティカルな事柄をどうやって11歳の子供たちに導入していくのだろうか?」試験ってどんな問題ができるの?」と息子に聞いてみると、彼は答えた。「めっちゃ簡単。期末試験の最初の問題は何か」だった。で、次が「子どもたちの権利を三つ挙げよ」ってやつ。全部そんな感じで楽勝だったから、余裕で満点くれたもんだ」と得意そうに言っている。

《 わだち目次 》

ぼくはイエローで ホワイトでちよつとブルー・・・1P

憲法施行七〇年と違憲訴訟(五)・・・5P

尿中多剤耐性緑膿菌 アウトブレイクの経験・・・9P

スウェーデンの環境活動家、グレタ・トゥーンベリさん(二六)・・・10P

『崩壊学』人類が直面している脅威の実態・・・11P

“すべそ”にある世界”

本 と 人・・・13P

そつめん販売還元金報告書

ご協力の御礼・・・15P

今月の時事・・・16P

憲法施行七〇年と違憲訴訟(五)

文化体育部長 久保 親志

二〇一九年二月四日、福岡地方裁判所で行われた安保違憲訴訟自衛隊出動差止事件



において、名和田茂生弁護士が意見陳述を行いました。内容の一部を紹介します。

「本件において、原告らは新安保法制法の『成立』及び施行によって受けた平和生存権、人格権、憲法改正・決定権の侵害を訴えている。

これに対し、被告は、『国賠法上保護された権利ないし法的利益とは認められない』、『原告らが、人格権の内容として述べるところは、結局のところ、我が国が戦争やテロ行為の当事者になれば、国民が何らかの犠牲を強いられる、危険にさらされるのではないかといった、漠然とした不安感を抱いたという域を超

えるものではない』などと主張する。

しかし、原告らの被害は、けっして、被告のいうような『漠然とした不安感を抱いたという域を超えないもの』などではない。新安保法制法の制定は、多くの市民・国民の権利・利益を侵害し、具体的に大きな被害を与えた。

多くの市民・国民が、現行憲法のもので、少なくとも戦争とは無縁に、平和に生きることを保証されてきた日常は、新安保法制法により、一挙に覆された。

そのことにより、原告らは、平和的生存権、人格権、憲法改正・決定権の侵害を受け、現実には苦痛にさらされ、それまでとは異なる人生を送らざるを得ないことになった。

原告らの受けた被害は、これらの被害利益のそれぞれの一つのみではなく、複合的

な被害である。

平和的生存権の侵害は、人格権の侵害を必然的に伴っている。しかも、その侵害は、原告らの憲法改正・決定権の侵害によって、もたらされている。原告らには、様々な人が含まれている。年代も経験も、さまざまである。

そのさまざまな人々が、深刻な危険にさらされ、苦痛を受けている。」

次に、原告の意見陳述です。

(一) 原告Aさんは述べます。「平和に対する思いの原点は、戦死した父のことだ。

炭鉱で働いていた父は、母と結婚して一年半経った頃、私が生後六か月の時に、赤紙一枚で召集され、インパール作戦で『戦死』した。

夫を失った母は、戦後の苦難を生き抜いた。農家の手伝い、縫い物の手内職、行商な

昨年より、寒暖差の変動があり、多くの方が体調管理に大変苦慮されたと思います。また、会員の方々にありまして、高齢化が進んでいますことでもありますので、この時期の感染症への度合いも苦慮しますので、参考までに資料を紹介いたします。

！尿中多剤耐性緑膿菌 アウトブレイクの経験！

〔平成17年3月18日受付〕

要旨：

【はじめに】

院内感染経路として、労災特別介護施設(ケアプラザ)の関与が疑われた、多剤耐性緑膿菌(耐性緑膿菌)による、尿路感染のアウトブレイク(OB)を経験したので、報告する。

【OB認定】

当院の尿中分離菌のサーベイランスでは、平成14年の1年間耐性緑膿菌は、4株で全て散発例であった。

ところが、平成15年3月から4月の1カ月間では、特定の2つの病棟で、12名に達し、1例では、難治性の前立腺膿瘍を発症した。

9株につき、パルスフィールド電気泳動を実施した結果、6株が遺伝的に同一菌と判定された。院内感染のOBと認定した。

【院内感染経路の推定】

同一菌とされた、6例の感染経路を推定した。

今回、最初に検出されたのは、ケアプラザから入院した、

69歳の背髄損傷者の持ち込み感染で、他の5名は、その後の院内水平感染と考えられた。

【施設間感染経路の推定】

この症例は、2カ月前の前回入院時には、耐性緑膿菌は陰性で、2カ月間のケアプラザ入所中に、施設内で水平感染した可能性が考えられた。

さらに、当院に入院歴のある、ケアプラザ入所者と、それ以外の労災患者の尿中分離菌を検査したところ、耐性緑膿菌を含め、院内感染対策対象菌種の陽性率は、ケアプラザ入所者では、65%に達し、有意差を認めた。

【アウトブレイク対策】

標準予防策の遵守徹底と尿道カテーテルの取り扱いマニュアルの作成、および、院内ケアプラザにおいて、尿路感染防止の研修会を開催した。その結果、6カ月後には、

耐性緑膿菌の分離頻度は、サーベイランスの許容レベルへと復帰した。

【まとめ】

ケアプラザと複数患者が、頻繁に入退院を繰り返すことが、稀でない労災病院の院内感染対策においては、ケアプラザとの共通認識に基づく、取り組みが重要と考えられた。(日職災医誌、53:244-249、2005) 労災特別介護施設(ケアプラザ)の関与が疑われた尿中多剤耐性緑膿菌、アウトブレイクの経験。

- 浪間 孝重 1)
 - 黒川 いく 2)
 - 赤間 美恵子 3)
 - 大沼 徹太郎 1)
 - 1) 東北労災病院泌尿器科、
 - 2) 同検査科
 - 3) 同泌尿器科病棟
- (抜粋「記事」紹介)

スウェーデンの環境活動家、グレタ・トゥーンベリさん(一六)は、九月三日、ニューヨークで開かれた国連気候行動サミットに出席し、地球温暖化に本気で取り組んでいない大人たちを叱責した。

・スピーチ全文・

私から皆さんへのメッセージ、それは「私たちはあなたたちを見ている」ということです。私は今、この壇上にいるべきではありません。

私は、海に向かって学校に行っているべきです。

それなのに、あなたたちは私に希望を求めて、ここに来たのですか?よくそんなことができません!

あなたたちは、空っぽの言葉で私の夢、そして子供時代を奪いました。それでも私は

まだ恵まれている方です。

多くの人たちが苦しんでいます。多くの人たちが、死んでいます。全ての生態系が、破壊されています。

私たちは、大量絶滅の始まりにいます。それなのに、あなたたちが話しているのは、お金のことで、経済発展がいつまでも続くという、おどろき話ばかり。

恥ずかしくないのでしょうか? 一三〇年以上にわたって、科学ははっきりと示してきました。それに目をそむけて、ここにやって来て、自分たち

はやるべきことをやっていない、とついでに言えるのでしょうか。

必要とされている、政治や解決策は、どこにも見当たりません。

あなたたちは、私たちに“耳を傾けている”、そして緊急性を理解していると言います。

しかし、どれだけ私が怒り悲しんでいようと、私はそれを信じたくありません。

なぜなら、もしあなたたちが、状況を理解していながら行動を起こしていないのであれば、それはあなたたちが、邪悪な人間ということになるからです。

私は、それを信じたくありません。二酸化炭素排出量を一〇年で半分に減らしたとしても、地球の平均気温を1.5℃以下に抑えるという目標を達成する可能性は、50%しかあ

りません。

そして、それによる取り戻しのつかない、連鎖反応を埋め合わせることは、制御不能になります。

あなた方は、50%でいいと思っているのかも知れません。

しかし、その数字には、ティッピング・ポイント(小さな変化が集まって、大きな変化を起こす分岐点)やフィードバックループ(フィードバックを繰り返して、改善していくこと)、空気汚染に隠された、さらなる温暖化、そして環境正義や平等性などの要素は、含まれていません。

「気候変動に関する政府間パネル」が発表した、地球の温度上昇を1.5℃以下に抑える可能性を、67%にするために残っている二酸化炭素の量は、2018年1月の時点で420ギガトンでした。

今日、その数字は、すでに

“すべそ”にある世界” 本と人

著者・師岡カリーマ・

エルサムニー

(世界2019.11.11.

岩波書店)より

『刑務所に送られてから3日が経った。自作の小説で『公共の羞恥心を傷つけた』容疑で有罪になるなど、いまだ信じられず、きつとなにかの茶番に違いないと、初めは思っていた。だって、大して刺激的な描写では、なかったはずだ。もしかすると、羞恥心云々は口実で、逮捕の本当の理由は、政治批判の記事を繰り返して書いてきたことかもしれない。』マジコのまま、2年間の刑期を過ごすのか、そんな実感がじわじわと湧いてくるとともに、とてつもなく落ち込んだ。その様子に同情したのか、警官が『図書室には、行ってよいよ』と進めてくれた。再び自由の身にな

った今、エジプトの若き作家ハマド・ナーギーは終始にこやかに、刑務所での体験をテレビで語る。図書館は、小さかったが、その充実ぶりに驚いたという。ノーベル賞作家ナギーブ・マフフーズの全集。アラビア語の近代小説や上質な翻訳本の数々。武装は、サラフィー主義者たちが信仰する、イスラーム学者イブン・タミーヤの著作のような、当局が囚人に、絶対に読ませたくないはずの書物まで揃っている。

思いがけない発見は、ナーギーの心に、小さな灯りをともした。彼らにとって、ここはオアシスとなるだろう。

だが、もっと驚いたのは、それまで読書とは縁のなかった囚人たちにとっても、その図書室が心の拠り所になっていることだった。

学校にろくに通わず、幼い

うちから犯罪に手を染めた男が、今ではドストエフスキの『罪と罰』を一週間で読んでしまふ。囚人たちの間で、一番人気は、故意に時系列を混乱させながら、「アラブの春」を読み解く、きわめて実験的で難解な小説だという。

そんな彼らの中に、本物の作家が加わったから、みんな大喜びだ。読み終わった本の感想を話そうと、次々と寄ってくる。ある晩、ナーギーが夜中に起きて、トイレに行こうと廊下に出ると、暗闇で男が泣いている。なんと、『殺人鬼』と呼ばれている極悪人だ。刑務所の常連で何があっても動じない。自分のせいで、父親まで収監されても、気にしない。いつも人の顔に、タバコの煙を吹きかけても、平然としている、筋金入りの犯罪者が、はらはらと涙を流して、しゃべりあっている。

『大丈夫ですか』とナーギーは、恐る恐る声をかけた。

『いやね、今読んでいる本が感動的なので、涙を抑えきれなくて。こうやって表紙を見ただけで、また込み上げてきちまう』そう言って男が差し出したのは、女性作家による感傷的な、ロマンス小説だった。ナーギーが絶句していると男は、『特に、このくだりが最高なのだ。待て、読んでやろう』とペーシをめくり始める。ナーギーは慌てて、『今夜は眠いので』とごまかして、その場を立ち去った。

ナーギーの入所によって、囚人たちは、『著者』と出会った。逆に著者は、初めて『読者』というものと出会う。

評論を垂れるために、読むのではない。世相を測るために、読むでもない。純粹に『読む』という行為によって癒され、救われている人々だ。

会費納入のお願い

会員・賛助会員の皆様へ、お願いです。皆様も、「ご承知のとおり、当会の運営は会費で行っております。

会費が未納の方は、左記口座まで納入して、いただきませう、お願い致します。

■会費 7200円

※減額対象者あり

■賛助会員

【A】10000円

【B】7200円

【C】3000円

■口座 郵便振替口座

■口座番号

01760 3 28925

■口座名

福岡県脊髄損傷者連合会

※他の金融機関からの振込用

口座番号 ゆうちょ銀行

一七九支店

当座00228925

そうめん販売還元金報告書

ご協力の御礼

福脊連資金確保の事業、

『島原手延べそうめん』の販売も、本年で16年を経過いたしました。本年も、福脊連会員の皆様、賛助会員の方々を始め、関係者の皆様の多大なる協力によって、例年同様に販売し活動資金を得ることができました。当会会長、各支部長及び役員一同、心より感謝申し上げます。本当「ごありがとうございました。

本年の各支部の販売数及び福岡県支部への還元金について、皆様にご報告申し上げます。本来ならば、購入いただいた方、全ての「ご芳名を掲載すべきところではございますが、紙面の都合上、割愛させていただきますので、ご容

赦下さい。今後とも、ご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

支部名	県支部還元金	九脊連還元金
北九州支部	5900円	1700円
福岡支部	5300円	1700円
筑豊支部	3700円	1300円
筑後支部	1100円	400円
県本部(織田)	15000円	2500円

県役員・支部役員一同

編集後記

編集中的ですが、新型コロナウイルス(COVID-19)が世界でパンデミック宣言され、感染者・死亡者とも日に日に、増えております。世界で、120万人以上、日本でも4千人以上が感染しています。3つの密を避けること(密閉空間・密集場所・密接場面)を避けてクラスター(集団)の発生を防止することが大事だと呼びかけられています。また、次の症状がある方は、(1)・(2)を目安に、「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください、となっております。

(1)風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。(解熱剤を飲み続けなければならぬときを含みます)
(2)強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。※高齢者や基礎疾患等の

《 今月の時事 》

「日本の温室効果ガスの排出量は、世界全体の3.6%で、中国28.3%、アメリカ15.8%、インド6.2%、ロシア4.8%に次いで5位、その責任は大きい。パリ協定は、大気中に含まれる二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスに影響される平均気温上昇を産業革命後は上昇を2度(できれば1.5度)未満に抑え、今世紀後半に温室効果ガス排出を実質的にゼロにしようと申し合わせている。このため各国が5年毎に目標の見直しを行なうことになっている。朝の気温が4.5度でも、午後になると14~15度になる今の季節を考えると2度という温度に切迫感を持ってないかもしれない。しかし風呂の温度が44.45度になれば熱くて入ってられないように、地球全体から考えると2度上昇すると植物、動物、魚類などの生態系に多大な影響を及ぼす。ある生態系は絶滅し、災害が増え、食物などにも大きな変化を及ぼす。人間は冷暖房や着衣の枚数、住む場所などによって簡単に対応できても、地球全体では取り返しのつかない影響が出るので温暖化防止が急務となっているのだ。各国は削減目標を約束しているが、日本は30年までに13年比で26%の削減国際公約をしている。再生可能エネルギーのあり方、個人や社会の省エネ対策が本格的に問われる時代がやってきた。日本の空気は綺麗になり、道路、公衆トイレなども清潔になったが、地球全体を考えるべき時代なのだ。かつて環境先進国といわれた日本が、いまや後進国の地位に甘んじている。経済先進国の集まる経済協力開発機構(OECD)35カ国の中でも、いまや最下位クラスだし、他の基準をとっても日本は決して上位にはない。180国中39位(1位フィンランド)だし、世界経済フォーラムによる「2016年版国際エネルギー構造パフォーマンス指数(EAPI/126カ国)」では「環境への配慮不足が目立つ国」とされ、日・中・韓国とともに50位以下となっている。決定的だったのは2020年以降の地球温暖化対策の国際枠組を決めたパリ協定が2016年11月に発効したが、温室効果ガスの主要排出国が次々と批准し早期発効を後押ししたのに、日本は世界の動きに遅れ発効日当日の4日にようやく批准にこぎつける有様だった(電気新聞2017年12月21日)より 「世界人口が増加している状況において、生態系の破壊が世界的規模になりつつある。地域的な水不足、安価なエネルギー源の枯渇、多くの鉱石の欠乏、生物多様性の劣化、土壌の浸食と退化、異常気象・・・などによって生じる格差は、備え持つ者とそうでない者間のあいだで広がり、最悪の事態になるだろう。地政学的な均衡は揺らぎ、紛争が勃発するだろう。社会的な大惨事が拡大する恐れがあり、過去においては、社会全体が消滅するに至った。残念だが、これは客観的な歴史的事実である。(・・・)」(崩壊学10Pより2011・ミッシェル・ロカール(ミッテラン大統領時代のもと首相)・ドミニク・プール(ローザンヌ大学環境と地理科学部教授)・フロラン・オーガニユール(パリ政治学院環境哲学部教授)必読(しん))

- 編集 福岡県脊髄損傷者連合会 会長 藤田 幸廣
〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7
福岡県総合福祉センター(クローバープラザ)内6階
TEL&FAX: 092-592-4528
E-Mail: fukusekiren-kasuga@cello.ocn.ne.jp
- 発行 九州障害者定期刊行物協会 頒価100円(会費に含まれる) 〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-18



この広報誌は、共同募金の配分金を受けて発行しています。

ある方は、風邪の症状や37.5℃以上の発熱が2日程続く場合、又は強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合。(坂本)